

該当する箇所に○印を記入してください。

区分	評価項目	優れている	やや優れている	普通	やや劣る	劣る	対応する審査資料
1 事業者の現状・実績・管理運営方針（25点）							
	1 施設の設置目的にあった理念・運営方針を持っていること。	5	4	3	2	1	様式4
	2 施設及び類似施設の管理に実績があり、評価を得ていること。	5	4	3	2	1	任意様式A, 様式3
	3 センター長予定者や主要な職員の実績が十分にあり、職員配置・ローテーションが上手く機能していること。	5	4	3	2	1	様式5, 任意様式F・G
	4 計画の内容や個人の記録を、支援を担当する職員すべてが共有し、活用していること。	5	4	3	2	1	様式6
	5 職員の確保・職場定着への支援がなされており、職員の人材育成に関する考え方が適切に示されていること。	5	4	3	2	1	様式7, 様式8
2 管理運営に関する業務（30点）							
	1 人権や権利擁護に関する研修を計画的に受講するとともに、利用者の状況を適切に把握し、虐待の早期発見、早期対応を組織的に取り組める体制であること。	5	4	3	2	1	様式9
	2 苦情解決及びサービス評価・利用者満足度の取組を適切に行っていること。	5	4	3	2	1	様式11
	3 防災、災害、事故、感染症の蔓延等の緊急時の対策が十分であること。	5	4	3	2	1	様式10, 12
	4 個人情報保護に関する考え方が適切であり、具体的な取組を行っていること。	5	4	3	2	1	様式13
	5 施設管理手法及び危機管理体制が明確になっており、安全で安定的な施設管理ができること。	5	4	3	2	1	様式14, 様式16
	6 利用者の健康・衛生管理等への取組を適切に行っていること。	5	4	3	2	1	様式15
3 事業運営（20点）							
	1 通所介護事業について、実施方針が法令等に照らして適切であること。	5	4	3	2	1	様式17
	2 通所介護事業について、一人ひとりの特性及び介護度に応じた支援プログラムが準備されていること。	5	4	3	2	1	様式17
	3 家族介護教室事業についての実施方針が、業務基準書に照らして適切であること。	5	4	3	2	1	様式18
	4 家族介護継続支援事業についての実施方針が、業務基準書に照らして適切であること。	5	4	3	2	1	様式19
4 資金計画（15点）							
	1 給与・報酬・賃金等に関する規定を定め、適正に人件費を積算していること。	5	4	3	2	1	任意様式H
	2 収支の見込みが適正かつ実現可能であること。	5	4	3	2	1	任意様式I
	3 安定的な経営基盤を有していること。	5	4	3	2	1	任意様式B・C・D・Eを中心に、その他の書類全てから総合的に判断。
5 サービスの向上（10点）							
	1 提案事業（自主事業）について施設の設置目的にかなっており、通所介護事業の利用促進を図る内容であること。	5	4	3	2	1	様式21
	2 利用者の満足度を高めるための創意工夫がなされていること。	5	4	3	2	1	様式17, 18, 19, 20, 21を総合的に判断。
その他（自由意見）							
※ 企画政策課記入欄							